

2011 年度 な～に谷っ戸ん田 5 年目・第 18 回目 田んぼの糸張りー

と き： 平成 23 年 8 月 13 日(土) 9:30～14:00

と ころ： 谷っ戸ん田

天 気： 晴時々曇り

参加者： 磯(10時40分頃から)、霧生、久保、坂本、佐々木利江、高田裕司、松下(10時頃から)、松本純・洋子、丸山 テツさん(園主) 計 11 名

活 動：

【午前】

- ・ まずは、テツさんからの指示「糸張りするならまず草刈りだ」により、畔の草刈りを刈払機3台と草刈りカマで行う。堆肥山の草取りも行った。途中休憩時にテツさんからカマの研ぎ方の講習あり。
- ・ そして、糸張りをおこなうため、支柱3本を三角形にしたものを20か所(長い部分を各8本、短い部分を各2本)立てる。その際、糸を支えるためには、3つの支柱を並行に並べるのではなく、三角形にすることに注意した。
- ・ 糸張りをする際、「糸の使い方(無理やりたぐるのではない)によりからまる場合があるんだよな」というテツさんのつぶやきがあった。
- ・ 縦の糸を支えるため。テツさんの指示により、田んぼの中4か所に1本ずつ支柱を立て、そこに糸を持ち上げて巻き付けた(霧生、丸山、松本洋子)。そのときしりもち事件が起きた。

使用したもの：糸、支柱60本以上、刈払機3台(以上、テツさんが準備)、草刈り鎌
12:20頃糸張りが終わったところで本日の作業は終了(暑い中での畑の作業を回避した)。

田んぼの様子：コシヒカリともち米(満月)は稲穂が出ていたが、テツさんからわけていただいたもち米(喜寿)は、まだ稲穂が出ていない。

【昼食】各自、お弁当。

話し合い

昼食後、次回からの作業の打ち合わせとテツさんを交えて少し話し合いをした。

- ・ 次回の畑の作業(草取り)は、朝7時頃に行い(遅れての参加もOK)、終わりも早めにする。
- ・ テツさんの他の田んぼの草取りをすることもある(する場合は事前にテツさんに連絡)
- ・ テツさんから田んぼの生物調査in新治(8/28)の案内チラシをいただく
- ・ 今年で当初予定していた5年が終了する。来年度以降の谷っ戸ん田をどうするのかを考えないといけない(会費をどうするのか(上げるのか)、人数はどうするのか(増やすのか、減らすのか)などを考えて行かないといけない。まずは会員で、臨時総会などを開くなどで意見集約が必要
- ・ 協定事業については、今年で終わるのではなく、平成25年12月31日まで続く(高田確認済)

記録 高田裕司